

# 月刊 永藤タイムズ

## 決算特別委員会 報告

### ～堺区選出府議 永藤英機の主張～



質問項目一覧	
11月8日	骨太の英語力養成事業(教育庁) 大阪府庁全体の国際化(府民文化部) 男女共同参画(府民文化部)
11月14日	障がい者雇用の推進(商工労働部) 農業振興と広域の役割(環境農林水産部)
11月18日	母子家庭への支援と正規雇用(福祉部) 監察医制度(健康医療部) ストーカー事案への対策(大阪府警察)
11月25日	東日本大震災被災者支援(住宅まちづくり部) 南海トラフ巨大地震対策(都市整備部)
12月1日	関西広域連合の高機能化(政策企画部) 大阪府の女性職員登用(総務部) 新公会計制度と国際化(財務部・会計局)

**大**阪府議会では10月27日から12月1日にかけて決算特別委員会が開催されました。今月号では永藤英機が決算特別委員会にて行った主張の一部をご紹介します。



**南海トラフ巨大地震対策**  
先日も福島県を中心として津波警報が出されるなど、地震大国である日本にとって津波対策は国民の命を守るために欠かせない。大阪府では百数十年に1度と言われる、比較的发生頻度の高いL1津波には防潮堤で防ぎ、東日本大震災級のL2津波には「しのぐ」「逃げる」ことに対応するという方針を出している。今回、平成27年度の決算を通して取り組み状況を確認し、現在は計画通りに進んでいることが確認できた。しかし、地震はいつ起こるか分からない。計画通り進めるのはもちろんのこと、地震防災アクションプランに掲げている「発災による死者を限りなくゼロに近づける」を実現するように、できるだけ

早期に完了することを目指して取り組みをお願いしたい。  
**障がい者雇用推進**  
まだ障がい者の方を受け入れたことのない企業では、漠然とした不安から二の足を踏むところも多いのではないかと。そんな中で相談やコーディネートを行うことは大きな効果を発揮すると考えている。障がい者の方にやりがいを持って働いてもらうことは、社会全体の活性化にも繋がる。働くことのできる障がい者の方が賃金を得ることで、障がい年金などを受給する立場から逆に納税する立場にもなる。障がい者の方が安心して、希望を持って働くことのできる環境をこの大阪から整えていくために、ぜひさらに大きな一歩を踏み出して、スローガ

**大阪府の女性職員登用**  
大阪府の女性職員の割合は、主査以上で約21%、課長級以上で6・6%ととても低い水準。平成32年に課長級以上で10%を目標としているがそれでもまだまだ低い。日本は男女を問わず国民全体の教育レベルが高い国。しかし同時に、高い教育を受けている女性が働きながら子どもを持つことが難しい社会でもある。これは能力がある人材を活かしていないということであり、大阪にとっても大きな損失。ぜひ大阪府庁が自ら姿勢を示し、社会全体の後押しができるよう行動されることを望む。

# 決算特別委員会

## 母子家庭への支援と正規雇用

永藤英機の主張



※委員会質問の全内容が大阪府議会ホームページより動画にてご覧になれます。  
(議会インターネット中継:平成28年決算特別委員会)

厚生労働省のデータによると、母子世帯の平均年収は児童扶養手当を入れても223万円と少ない。その半数近くが非正規雇用であり就労平均年収は125万円となっている。母子家庭のようなひとり親家庭への支援としては、まずは就業による自立に向けたサポートが重要であり、自立という点では収入が安定しやすい正規雇用に結びつけたい。正規雇用を希望しているが叶わない人には正規雇用に着実につながる就業支援を、また長時間労働や転勤などへの不安から正規雇用を希望しない場合にはまずは妨げとなっていては要因を取り除く対応が必要と考える。

少ない収入の中で一人の子供を育てていくことの困難さ、不安ははかりしれないものがあると考ええる。今回は母子家庭の正規雇用につながる取組みについて質問したが、たとえ正規雇用が得られたとしてもそれによって直ちに貧困を抜け出せるとは言い切れない。これには福祉部だけではなく、他の部局のサポートも重要だ。大阪府全体の問題として、また国・府・市の役割分担を明確にしながら、母子家庭の不安を取り除き、自立へと繋がるような効果的な支援をお願いする。

<http://www.gikai-chukei.jp>

### ● 出前 府政 報告会、行います! ●



3名様以上お集まりの場にお伺いして、府政の現状について直接お伝えします。右下に記載の電話、FAX、メールなどでご相談ください。(会費無料)

### 月刊永藤タイムズバックナンバー・Twitter 案内

月刊永藤タイムズのバックナンバーをホームページにて公開しています。

毎月発行しています!



<http://www.nagafujihideki.com>

twitter アカウント

ながふじひでき

検索



@nagafujihideki

### コラム「決算特別委員会を終えて」

今月号では、決算特別委員会にて私が質問した項目と主張についてご紹介しました。大阪維新の会府議団では今回の決算特別委員会がより効果的に機能するように運営方針を定めることを決め、その役目を政調役員（総務部会長）として私が担当しました。方針として特に重視したのは、「これまで大阪維新の会が課題として取り組んできた項目に確認漏れが無いように確認し、各委員が役割分担をして質疑を行う」ということです。このために長時間に及ぶ委員会の終了後に毎回決算委員が集まって打合せを行いました。委員会で質問するかどうかは各委員の任意ですので、維新府議団でも平成26年は質問率（質問者数/機会）が23%、平成27年が49%と半分に満たなかったところ、今年は89%と毎委員会ほぼ全ての維新議員が質問に立ちました。とても中身の濃い議論が繰り広げられたと感じています。常により良い方法を目指し、それが大阪府政の向上に繋がるように、今後も注力していきたいと思っております。



### 【永藤英機 プロフィール】

昭和51年7月13日生まれ。  
大阪府立大学経済学部を卒業後、SEとしてコンピュータ会社勤務、その後ファイナンシャルプランナーとして株式会社を設立。2008年2月に橋下知事が誕生し、「今なら大阪が本当に変わるかもしれない」と共に大阪府政改革に取り組むことを決意。2015年4月、大阪府議会議員に二期目の当選。(堺市堺区選出) 大阪維新の会大阪府議団・総務部会長



■府政に関する相談やお問い合わせは  
大阪維新の会 大阪府議会議員



### 永藤英機事務所 まで!

〒590-0971 堺市堺区栄橋町1丁7-3 栄橋ビル4階

TEL (072)228-3331 WEB: <http://nagafujihideki.com/>

FAX: (072)344-5676 MAIL: [info@nagafujihideki.com](mailto:info@nagafujihideki.com)

ご意見、ご感想をお寄せ下さい!

